記入例

利　用　権　設　定　等　申　出

令和　　年　　月　　日

受付欄

別添のとおり利用権の設定をしたいので、農業経営基盤強化促進基本構想第４の規定に基づいて申し出ます。

※ 借受人の氏名・生年月日・電話番号を記入

※ 各捨て印

※押印

	住　　所	氏名（名称及び代表者名）	生年月日(設立年月日)	電話番号
利用権の設定を受ける者（借受人）	安芸市矢ノ丸〇丁目〇番〇号	安芸　太郎　㊞	大 令 昭 平 ４２年２月２２日	３５－２１１１
	住　　所	氏名（名称及び代表者名）	生年月日(設立年月日)	電話番号
利用権を設定する者（貸付人）	安芸市土居〇番地	高知　花子　㊞	大 令 昭 平 １１年１月１１日	３４－１１１１

【注】

※ 貸付人（登記名義人）の氏名・生年月日・電話番号を記入

※押印

【注】
登記名義人が死亡している場合は、相続人代表者が記入、共有の場合も代表者が記入

＊　＊　＊　聴　取　確　認　欄　＊　＊　＊

1．通作距離

1 km 未満	1	
1 ～ 10	2	
10 ～ 20	3	
20 ～ 30	4	
30 km 以上	5	

※ 借受人の住所地から借入地までの距離

2．権利の種類

賃借権設定（通年）	1	
賃借権設定（期間借地）	2	
賃貸権の移転	3	
使用貸借による権利設定（通年）	4	
使用貸借による権利設定（期間借地）	5	
使用貸借による権利移転	6	
経営受委託	7	
転貸	8	

3．借受人の分類

個人	世帯員	01	
個人	その他	03	
法人	農地保有適格法人	04	
法人	農地保有合理化法人 県公社	05	
法人	農地保有合理化法人 市町村	06	
法人	農地保有合理化法人 農協	07	
法人	農地保有合理化法人 市町村公社	08	
法人	農協	09	
法人	市町村	10	
法人	その他	11	

4．貸付人の分類

個人	1	
農地保有適格法人	2	
農地保有合理化法人 県公社	3	
農地保有合理化法人 市町村	4	
農地保有合理化法人 農協	5	
農地保有合理化法人 市町村公社	6	
農協	7	
その他の法人	9	

5．中核農家の該当の有無（借受人）

有	1	
無	2	

※ 「中核農家」とは、60歳未満の男子専従者（自営農業に150日以上従事する者）のいる農家

6．権利の設定移転の事由

経営移譲年金の受給のため	1	
農業廃止	2	
兼業による経営縮小	3	
高齢化による経営縮小	4	
病気等で労力不足	5	
耕作不便・低生産地のため	6	
集約部門への転換のため	7	
相手方の要望	8	
その他	9	

（「経営委譲年金の受給のため」に該当する権利移動の場合は、他の事由に該当する場合であっても、この事由を優先させる）

7．経営規模（農地面積）

	借人		貸人	
不耕作	01		01	
0．3ha未満	02		02	
0.3 ～ 0.5	03		03	
0.5 ～ 0.7	04		04	
0.7 ～ 1.0	05		05	
1.0 ～ 1.5	06		06	
1.5 ～ 2.0	07		07	
2.0 ～ 2.5	08		08	
2.5 ～ 3.0	09		09	
3.0 ～ 5.0	10		10	
5.0 ～ 7.5	11		11	
7.5 ～ 10.0	12		12	
10.0～15.0	13		13	
15.0ha以上	14		14	

1．経営農地面積は移動前の規模とする。
2．農地保有適格法人以外の法人は「不耕作」とする。

8．経営改善計画の認定の有無（借受人）

有	1	
無	2	

（注）特定農業法人は認定農業者とみなす

※　新規設定の方は、利用権設定農地を確認するために、次の書類を添付してください。
①利用権設定農地の登記事項証明書（法務局）
　又は利用権設定農地の所有者の名寄帳（税務課）
②利用権設定農地の公図の写し（法務局）